令和6年（2024年）度年間授業計画表

学年	３ 年	学科	全学科	必選	選択
教科	家庭	科目	ファッション造形基礎	単位	２ 単位
使用教材	実教出版　ファッション造形基礎				
学習目標	・被服の構成、被服材料の種類や特徴、被服製作などについて体系的・統計的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。 ・基本的技術をしっかりと身につけ、更にそれを応用して製作に取り組む。 ・衣生活の充実向上を目指して自ら学び、ファッション造形に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。				

単元と内容

1学期	第1章　衣服の構成 第3章　製作（基礎縫い　　手縫いの小物）	・衣服には平面構成衣服と立体構成衣服があることを理解し、既製衣服のサイズ表示も理解する。 ・体形の特徴や動作によって適切な衣服を考えることができる。 ・立体構成衣服と、人が着用することで初めて立体的になる平面構成衣服の特徴を理解する。 ・基礎縫いを正しく習得し、それらを生かした小物を製作する。
2学期	第2章　衣服の素材 第3章　製作（日常着）	・糸や布の種類と特徴について学び、環境に配慮した新しい衣服素材や取り組みに関心を持つ。 ・様々な衣服材料の性能を理解し、用途に合わせた衣服材料を適切に選択し、取り扱いできる力をつける。 ・日常着にふさわしいデザインと衣服材料を選び、自分のサイズに合った作品を完成させる。
3学期	第3章　製作（自由作品）	・これまで身につけた知識と技術を生かし、自分の目的に合った作品作りができる。

評　　価

評価の観点		評価の趣旨
Ⅰ	知識・技能	被服の構成、被服材料の種類や特徴、被服製作などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけようにする。
Ⅱ	思考・判断・表現	被服製作やデザインに関する課題を発見し、その課題を合理的かつ創造的に解決する力を養う。
Ⅲ	主体的に学習に取り組む態度	衣生活の充実を目指して自ら学び、ファッションの造形に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

評価方法	観点Ⅰ	観点Ⅱ	観点Ⅲ	年間時数
	ペーパーテスト 実技テスト 授業時プリント	ペーパーテスト 実習の様子 振り返りシート	振り返りシート 授業プリント・実習ノート 授業の取り組み（**座学・実習**）	予定 70 時間 実施

置賜農業育てる能力	①健康　②自己肯定感　③忍耐力　④主体性　⑤生命　⑥他者理解　⑦協調性 ⑧誠実　⑨生きる力　⑩知識技能　⑪地域づくり　⑫実践奉仕　⑬社会貢献